

コピー画質の調整方法

よりきれいにコピーするためにコピー画質を調整する場合は、以下の手順と方法に従ってください。

画質調整の順序

画質の調整方法には、原稿のタイプに合わせて自動的に最適な画質に調整する「原稿タイプの設定」方法とお好みの色調に手動で調整する「色調補正」方法があります。「原稿タイプの設定」方法でも思うような画質にならない場合に「色調補正」方法で微調整を行います。

1

原稿のタイプを選択してください

100% 等倍 A4 普通紙
印刷物

印刷物 写真
文字 地図
高精細

キャンセル

■ 原稿タイプの設定

コピーする原稿の特性に合わせて自動的に最適な補正を行いコピーします。[原稿タイプ]によって補正方法が異なりますので、次ページの説明をよくお読みになり、セットした原稿に最適な[原稿タイプ]を選択してください。

2

色調メニューを選択してください

100% 等倍 A4 普通紙
印刷物

コントラスト調整 彩度調整
RGB調整 色相調整

戻る

■ 色調補正

コピー時の色調を手動で調整することができます。コピー結果が思うような色合いにならない場合などに実行してください。



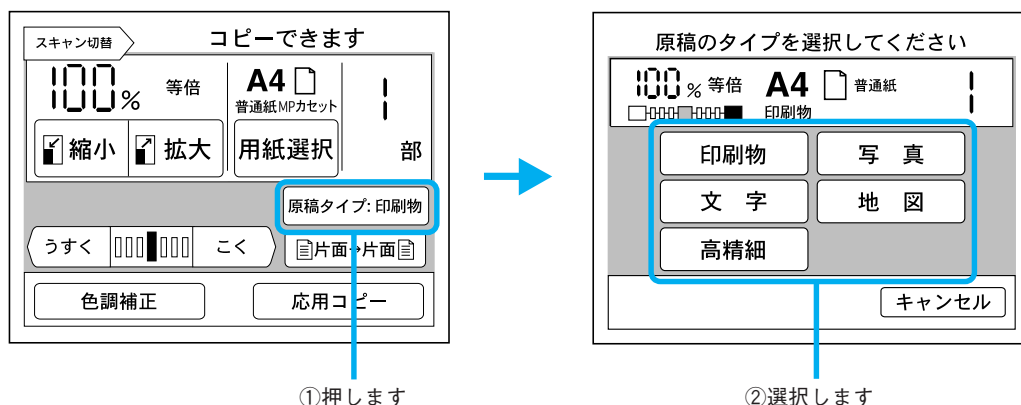
ポイント

コピーの基本となるデフォルト画質や原稿とコピー結果の色合いを合わせるカラーキャリブレーションの機能もあります。以下の項目を参照してください。

📖 本書「基本画質の調整方法」

①原稿タイプの設定

セットする原稿の特性に合わせて「原稿のタイプ」を選択してください。最適な補正処理を行いコピーします。



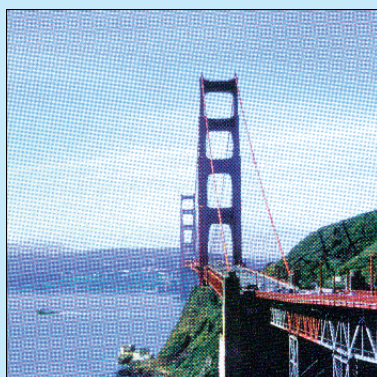
「原稿のタイプ」には以下の5つがあります。それぞれの補正の内容をご確認いただき、「原稿タイプ」の名称にこだわらず、目的に合った補正方法の「原稿タイプ」を選択してください。

原稿タイプ	説明	コピー目的と補正処理
写真	銀塩写真 (カメラで撮影して現像した写真)	薄い色から濃い色までを忠実に再現し、モアレ除去も同時に行い、写真をきれいにコピーすることができます。
文字	黒い文字を多く含む文書	黒い文字をくっきりと黒くコピーすることができます。背景(原稿の色)を除去したい場合も有効です。
印刷物	雑誌などの印刷物 プリンタで印刷した文書	モアレ(網目状の陰影)と背景除去機能を有効にしてコピーします。雑誌やカタログなどで、モアレを除去し背景を白くしたい場合などに有効です。
地図	淡い色を多く含む原稿	薄い色や細い線を強調してコピーします。地図などの薄い色や細い線のある印刷物をコピーするとき有効です。
高精細	細い線、小さい文字を多く含む原稿、図面など	600dpiの解像度でコピーします。小さい文字や図、細い線などがある原稿をコピーする場合に有効です。モアレ除去と背景除去を行います。他の原稿タイプでのコピーに比べ、コピースピードは遅くなりますが、より緻密なコピー結果を得ることができます。

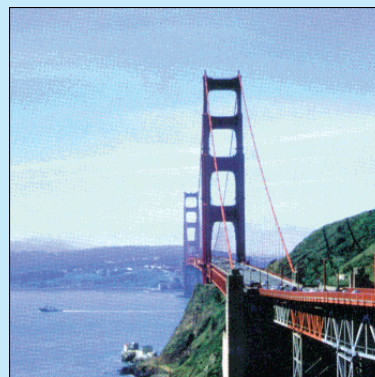


モアレについて

モアレとは網目状に発生する陰影で、肌色などの中間調部分で特に目立ちます。以下にモアレの発生した画像を掲載しますので参考にしてください。



モアレの発生した画像

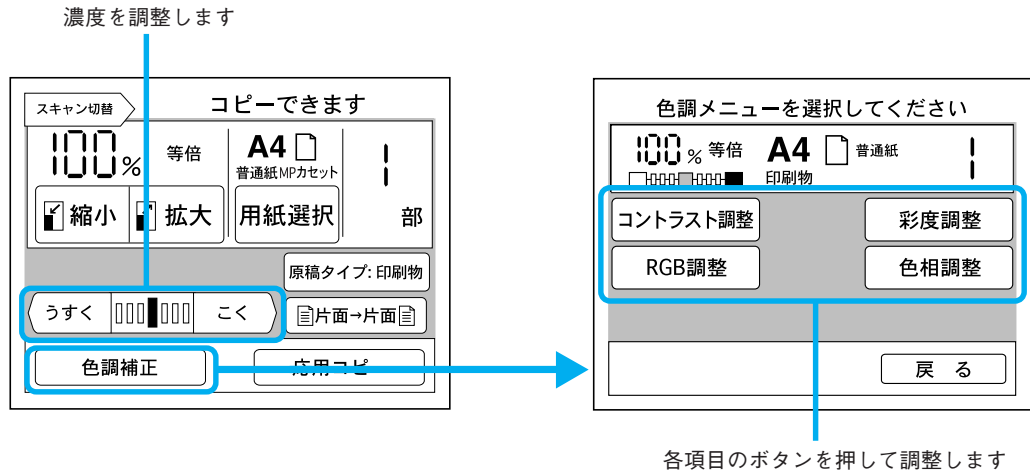


正常な画像

さらに画質を微調整する場合は「色調補正」を行います。

②色調補正

濃度/コントラスト/RGB/彩度/色相の5項目について調整することができます。濃度の調整は[基本画面]のスライダーで行います。その他の項目は **色調補正** ボタンを押して表示される画面で調整を行います。



設定項目	設定の目的	設定方法		
		<div style="border: 1px solid black; padding: 2px;"> - 0000000 + </div>	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px;"> + 0000000 - </div>	
濃度調整	画像全体を濃くコピーするか/薄くコピーするかを設定します。	色が薄くなります。	色が濃くなります。	
コントラスト調整	画像全体の明暗の差を強くするか/弱くするかを設定します。	明暗の差がなくなり、全体的に暗い画像になります。	明るい部分はより明るく、暗い部分はより暗くなります。	
RGB調整	画像全体を構成する赤/緑/青の各色の強さを設定します。グレーなどの無彩色コピー時に不必要な色を抑えることもできます。	R(赤)	赤が弱まり、青が強調されます。	赤が強調されます。
		G(緑)	緑が弱まり、赤紫が強調されます。	緑が強調されます。
		B(青)	青が弱まり、黄色が強調されます。	青が強調されます。
彩度調整	画像全体の色の鮮やかさを強くするか/弱くするかを設定します。	色味がなくなり、グレーに近くなります。	色が強調されて、鮮やかな画像になります。	
色相調整	特に肌色の部分において赤を強くするか/緑を強くするかを設定します。	肌色の色合いを赤っぽくします。	肌色の色合いを緑っぽくします。	

それぞれの調整を行った印刷サンプルをご確認ください。

次ページのサンプルは、実際のコピーと多少異なる場合があります。

コピー濃度（こく/うすく）調整

画像の濃さを7段階で調整することができます。



設定「こく」



標準設定



設定「うすく」

コントラスト調整

画像のコントラスト（明暗の差）を7段階で調整することができます。



設定 -



標準設定



設定 +

RGB調整

● R：画像の赤の強弱を7段階で調整することができます。



設定 -



標準設定



設定 +

● G：画像の緑の強弱を7段階で調整することができます。



設定 -



標準設定



設定 +

● B：画像の青の強弱を7段階で調整することができます。



設定 -



標準設定



設定 +

彩度調整

画像の彩度（色の純度/あざやかさ）を7段階で調整することができます。



設定 -



標準設定



設定 +

色相調整

色合いを7段階で調整することができます。



設定赤



標準設定



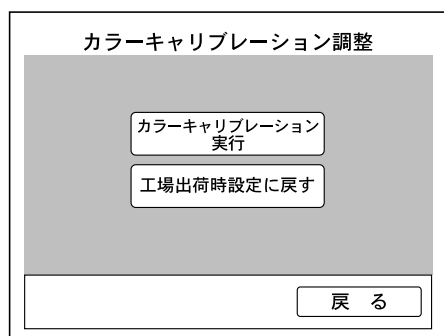
設定緑

基本画質の調整方法

コピーの基本となる画質を調整することができます。ここで変更した値が、コピージョブ標準値（電源オン時に設定される値）となり、すべてのコピー結果に反映されます。コピーする原稿ごとに微調整を行う場合は、以下の項目を参照してください。

本書「①原稿タイプの設定」、「②色調補正」

1



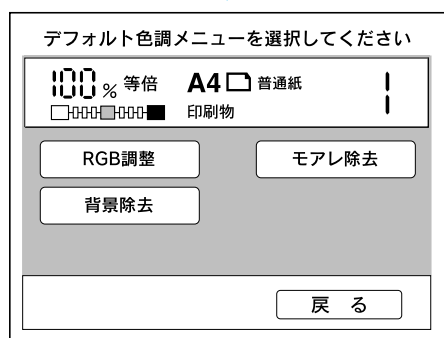
カラーキャリブレーション

原稿とコピー結果の色合いを合わせるための機能です。原稿とコピー結果の色合いが大きく異なる場合に実行します。操作パネルの指示に従って実行してください。

ユーザーズガイド

「カラーキャリブレーション調整」48 ページ

2



デフォルト画質設定

モアレ除去、背景除去、RGB バランスの初期設定を調整することができます。

ユーザーズガイド

「デフォルト画質設定」50 ページ

モアレ除去

画像のシャープさを調整することでモアレを除去します。5段階で調整できます。



ポイント

原稿タイプごとにモアレ除去のレベルを設定することができます。原稿タイプを選択してからモアレ除去を調整してください。

本書「①原稿タイプの設定」

背景除去

白に近い色を白に近付けることで背景を除去します。5段階で調整できます。



ポイント

「写真」以外の原稿タイプごとに、背景除去のレベルを設定することができます。原稿タイプを選択してから背景除去を調整してください。

本書「①原稿タイプの設定」

RGB 調整

R（赤）、G（緑）、B（青）各色の強弱を7段階で調整することができます。

調整の結果については、本書の印刷サンプルを参照してください。

A4、B5 原稿使用時

スキャナへの原稿のセット方向		コピーの向き	コピーの向き (裏面回転 ON 時)
原稿台		A3・B4 出力時	
		排紙方向 ←	排紙方向 ←
ADF		A4・B5 出力時	
		排紙方向 ←	排紙方向 ←

両面コピー

スキャナへの原稿のセット方向		コピーの向き	コピーの向き (裏面回転 ON 時)
原稿台		A3・B4 出力時	
		排紙方向 ←	排紙方向 ←
ADF		A4・B5 出力時 (縮小)	
		排紙方向 ←	排紙方向 ←

スキャナへの原稿のセット方向		コピーの向き	コピーの向き (裏面回転 ON 時)
原稿台		A3・B4 出力時 (拡大)	
		排紙方向 ←	排紙方向 ←
ADF		A4・B5 出力時	
		排紙方向 ←	排紙方向 ←

拡大コピー

スキャナへの原稿のセット方向		プリンタへの用紙のセット方向	コピーの向き
原稿台		MP カセット 用紙カセット 印刷する面を上に向けてセット	
A D F			

縮小コピー

スキャナへの原稿のセット方向		プリンタへの用紙のセット方向	コピーの向き
原稿台		MP カセット 用紙カセット 印刷する面を上に向けてセット	
A D F			

割り付けコピー

A3、B4 原稿使用時

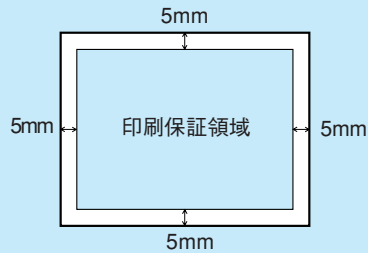
スキャナへの原稿のセット方向		コピーの向き	コピーの向き (裏面回転 ON 時)
原稿台		A3・B4 出力時	
		排紙方向 ←	排紙方向 ←
A D F		A4・B5 出力時	
		排紙方向 ←	排紙方向 ←

原稿の向きとコピーの向き

スキャナへの原稿のセット方向と、プリンタへの用紙のセット方向について説明します。



プリンタの印刷保証領域は以下の通りです。原稿全体をコピーする場合は、フィットページ機能を使用してください。



等倍コピー

A3 (A3F) を等倍コピーする場合

	スキャナへの原稿の セット方向	プリンタへの用紙の セット方向	コピーの向き
原稿台		MP カセット 	
ADF *		用紙カセット 	

*ADF：スキャナオプションのオートドキュメントフィーダ (ESA3ADF2) の略です。

A4 (B5) を等倍コピーする場合

	スキャナへの原稿の セット方向	プリンタへの用紙の セット方向	コピーの向き
原稿台	原稿は縦 / 横どちらの向きに置いてかまいません。	MP カセット 	
ADF	原稿は縦 / 横どちらの向きに置いてかまいません。	用紙カセット 	

改訂履歴

Revision	ページ	改訂内容	日付
1.00	ALL	新規制定	2002.11.13